

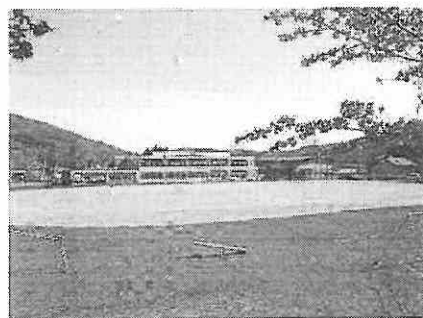
令和5年度 北海道小学校長会地区活性化支援事業【実践事例レポート】

- 1 報 告 地 区：オホーツク地区
- 2 事例報告学校名：西興部村立西興部小学校
- 3 報告者職・氏名：校長 三 村 文 弥
- 4 キーワード：体力向上・食育指導・保健安全

1 はじめに

西興部村は、紋別郡の西北部に位置し、国道239号線沿いに上興部と西興部にそれぞれ市街地を形成している。かつては農林業に支えられ、4,683人の人口を数えることもあったが、過疎化が進み、現在1,000人ほどの小さな村となっている。

山間の小さな村にある本校は、通常学級3・特別支援学級3、全校児童29名の複式の小規模校である。教育目標を「深く考える子・思いやりのある子・強くたくましい子」と設定し、進んでやろうという気持ち、やりはじめたことは最後までやり通す意思、自己抑制のできる強さをもった子の育成を目指して日々の教育活動を進めている。

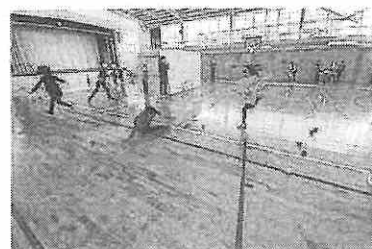
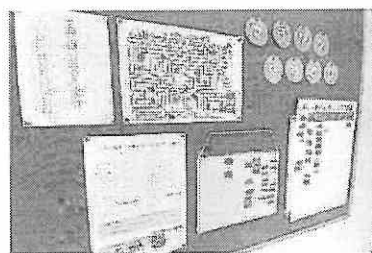


2 体力向上の取組

令和4・5年度の新体力テストの結果を見ると、本校児童には、50m走や立ち幅跳びなどの走力や瞬発力に課題が見られている。また、学校外で外遊びや運動を行う児童が少なく、ゲームやテレビなどの時間が長い傾向にある。学校では、定期的に養護教諭による健康相談や「生活調べ」を行い、生活習慣や身体について意識の向上を図ったり、「朝活動」におけるマラソンや縄跳び、体づくり運動などに継続して取り組み、全校的に体力・運動能力の改善に努めたりしている。

本校では、特色ある教育活動として、毎朝15分間の「朝活動」の時間に、全校児童で文化的・体育的活動に取り組んでいる。体育的活動としては、4・5月はラジオ体操と体力テストの試技、7～9月はマラソン、10～12月は縄跳び・「どさん子元気アップチャレンジ」、1～3月は体づくり運動と年間計画を立て、健康の増進と体力の向上を推進している。体力テストのこれまでの記録データを掲示したり、マラソンや縄跳びのチャレンジカードに取り組ませたりすることで、自分で目標をもって主体的に運動に取り組む児童の育成を目指している。放課後や休日にも15分間走に取り組み、7～9月の練習期間で40kmを越えて走り込む児童もあり、自ら運動する意欲を養い、基礎的な体力を高めることにつながっている。

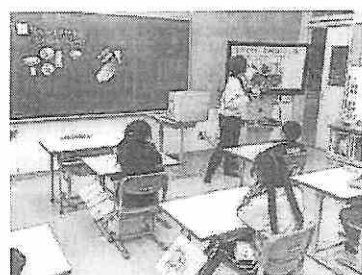
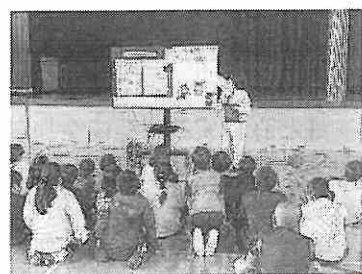
その他にも、冬期間を体力強化月間とし、大縄・8の字跳びチャレンジの取組や毎日の中休み・昼休みに学級や児童会で計画した全校遊びを行うなど、楽しみながら運動・体力づくりができる場を設けている。



3 食に関する指導の充実

本校の食育は、栄養教諭、養護教諭、生活部担当教諭で組織する食育推進委員会が中心となって取組を進めている。給食の時間は、なかよしホールに集まって全校給食の形をとっている。準備から片付けまでの一連の流れや共通の指導事項を時系列で整理した要領が全職員で共有されており、全校で統一した指導を行うことができている。また、隔週火曜日に行われる学級経営の実態交流時には、栄養教諭から個々の児童の食事量や嗜好、給食指導に関わる課題等についても意見交換・情報共有がされており、組織的に給食指導を行うことができている。

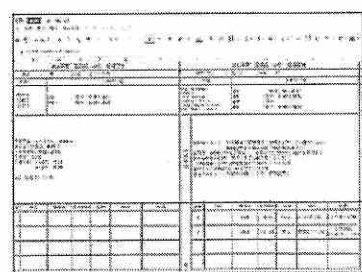
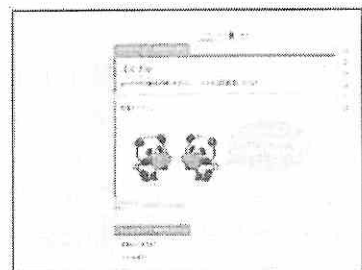
月に1回、朝活動や昼休みの時間を活用して栄養教諭が指導する「ほかほかタイム」では、クイズや読み聞かせなどを通して、給食マナーや咀嚼の効果、災害時の食事などについて学び、食に関する知識や食文化についての理解、食事への興味・関心や健康な生活を実現する思考力や判断力の育成を目指している。教科等における食に関する指導では、食に関する指導の視点を位置付けながら、各教科等の目標も達成できるよう担任と栄養教諭で連携してTT指導を行い、校内研究の視点も取り入れた授業実践を積み重ねている。



4 保健安全指導の充実

本校では、健康状態や生活習慣に関わる調査（元気調べ・生活調べ）を日常的・定期的に行い、把握した個別の課題を全教職員で共有して、健康の保持増進や生活習慣改善の指導の充実を図っている。コロナ禍で行われていた「健康観察チェック」に替わり、今年度の5月からは、Googleフォームを活用し、毎日の生活習慣や心身の状況について回答したり、相談したりできる「えがお」の取組を継続している。

また、これまで紙ファイルで管理していた保健日誌をスプレッドシートで記録する様式に変更し、保健室の来室記録や連絡事項、指導内容等を共有ドライブに保存して、全教職員で即時的に情報共有できるようにしている。保健管理のICT化を進め、児童の健康に対する関心や実態を的確、かつ迅速に把握・共有することで、一人一人の健康の増進と体力の向上を推進している。保健教育においては、栄養教諭と同様に、担任と連携してTT指導を行い、学年の発達の段階に即した性に関する指導を行い、授業実践を積み重ねている。



5 おわりに

令和5年度の小学校の統廃合により、西興部村では小中各1校の設置となった。令和6年度中には、「小中一貫教育基本方針」が取りまとめられる予定になっており、体力向上や学習習慣・生活習慣改善の小中一貫した取組を確立していく段階にある。小中9年間で育成したい資質・能力を明確化し、体力向上の取組を一層充実させたい。

